

公表

事業所における自己評価総括表（児発）

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス アイデア豊成事業所			
○保護者評価実施期間	2026年6月1日 ～ 2026年7月10日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数)	13
○従業者評価実施期間	2026年6月1日 ～ 2026年7月10日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年728日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別支援の充実	一人ひとりの発達段階や特性、保護者のニーズを把握し、個別支援計画に基づいた支援を実施している。職員間で情報共有を行い、統一した支援を提供している。	定期的なモニタリングや支援効果の検証を行い、個々の成長に応じた支援内容へ随時見直しを行う。
2	保護者との連携	送迎時の情報共有、連絡帳、面談等を通じて保護者とのコミュニケーションを大切にし、家庭と連携した支援を実施している。	保護者交流会や勉強会、情報発信を充実させ、家庭支援や子育て支援をさらに強化する。
3	職員間の情報共有	毎日のミーティングやケース会議を実施し、児童の状況や支援方法について職員全員で共有している。	外部研修や専門職との連携を増やし、更なる専門性向上を図る。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との交流	地域交流の機会が少なく、保護者にも取組が十分伝わっていない。	地域行事への参加や地域資源との連携を進め、活動内容を積極的に発信する。
2	保護者への情報発信	地域交流や保護者同士・きょうだい支援について「わからない」との回答が見られた。	お便り、ホームページ、SNS等を活用し、事業所の取組を定期的に発信する。
3	家族支援	保護者同士が交流する機会が少ない。	保護者交流会や相談会、勉強会等を開催し、家族支援を充実させる。